

## 平成22年度 共創推進事業本部《環境行動目標の振り返り》

### 1 環境行動目標

- (1) グリーン購入、ペーパーレス化の促進
- (2) 緑のカーテン育成
- (3) 具体化した環境に資する共創事業への参加

### 2 具体の取組内容

- (1) グリーン購入、ペーパーレス化の促進  
グリーン製品の購入、会議時のペーパーレス化（プロジェクタ使用）に通年で取り組みます。
- (2) 緑のカーテン育成  
執務スペースのベランダで、ゴーヤ・ミニトマト等を育て、緑のカーテンをつくります。
- (3) 具体化した環境に資する共創事業への参加  
職員全員が、環境に資する共創事業に直接参加します。（1件以上/人）

### 3 取組の結果

- (1) グリーン購入、ペーパーレス化の促進  
グリーン製品の購入、会議時のペーパーレス化（プロジェクタ使用）に取り組みました（通年）。
- (2) 緑のカーテン育成  
執務スペースのベランダで、ゴーヤ・ミニトマト等を育て、緑のカーテンをつくりました（4～8月）。
- (3) 具体化した環境に資する共創事業への参加  
民間と共に実施する環境に資する共創事業に、幅広く職員が参加しました。
  - ・地域清掃：10月15人、1月11人
  - ・地産地消イベント：12月2名

### 4 区局事業本部長による取組に対する評価

緑のカーテンは、ゴーヤ等の収穫がこれまでの3年間で最大になるなど、育成のコツがつかめてきています。省電力が叫ばれる昨今、緑のカーテンの重要性はますます高まることから、次年度は窓全面に広げることができるよう、さらに取り組んでいきます。

民間事業者のみなさまには、環境に資する地域貢献活動に取り組んでいただき、大変感謝しております。このような公民連携の取組を全庁的に広げられるよう、さらに取り組んでいきます。